

和歌山

あなたと

県

をつなぐ広報紙

# 県民の友

6月号

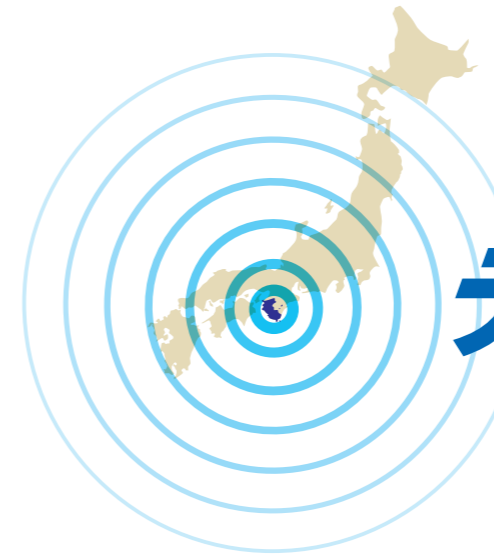
No.958  
平成30年[2018]



県政最前線

# 日本の データ利活用 拠点をめざして

# 日本のデータ利活用 拠点をめざして



平成30年4月、総務省統計局と独立行政法人統計センターが所管する「統計データ利活用センター」が和歌山市内に開所しました。これは、政府が東京一極集中の是正などを目的として平成27年から取り組んでいる「政府関係機関の地方移転」の一環として実現したもので、中央省庁としては全国で初めての実現事例となりました。

近年、情報通信技術が飛躍的に向上し、これまで十分に分析・処理することが出来なかった膨大なデータ(ビッグデータ)の活用が各方面で進んでいます。そのような中、政府が保有する「統計マイクロデータ」の提供などの業務を行う統計データ利活用センターは、全国の研究者や自治体関係者から大きな注目を浴びています。

県では、統計データを集めるだけでなく、その統計データとヒアリングした情報などもあわせて分析を行うなど、統計の重要性に早くから着目してきましたが、このチャンスを最大限に活用するため、統計データ利活用センターに隣接して「和歌山県データ利活用推進センター」を設置しました。今後は統計データ利活用センターと連携してさまざまな分析・研究を行い、データを用いた県政の課題解決や県内産業の振興に取り組んで、日本のデータ利活用拠点となることをめざしていきます。

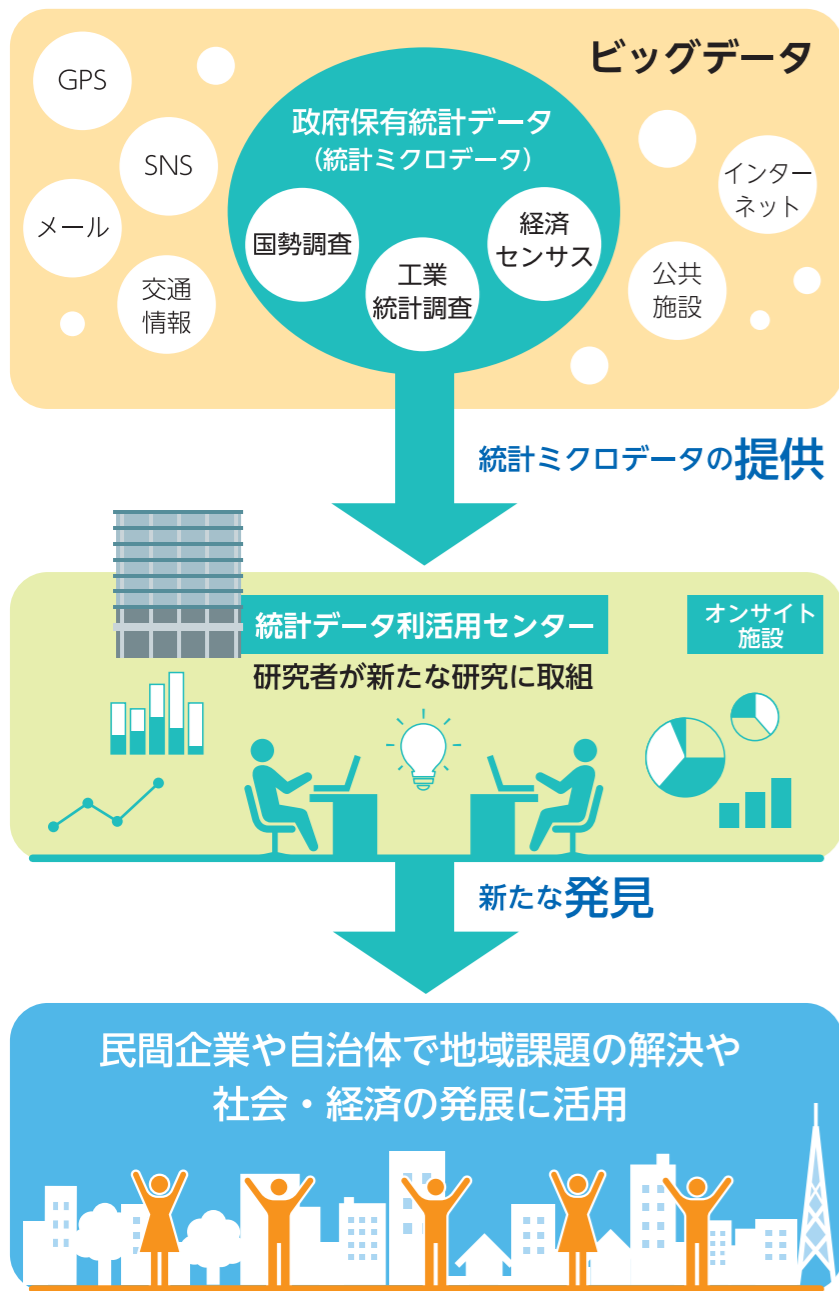
※統計マイクロデータは、統計法に基づき利用を認められた研究などにおいてのみ活用可能なデータです。

## 統計とは

統計は、世の中の姿や動きを正確に表し、私たちの暮らしを良くするための方向性を見極める基礎資料として、極めて重要な役割を果たしています。政府が統計法に基づいて実施する統計調査では、多くの世帯、事業所や企業に対して調査が行われ、年齢階層別・市町村別など一定のルールに基づいて整理された統計表が公表されています。統計法に基づき行われる統計調査には、国勢調査や工業統計調査など、約300を超える種類があります。

## 統計データの利活用

これまでに膨大な数の調査票情報(統計マイクロデータ)が収集・蓄積されてきましたが、政府が定めたルールに基づき整理された統計表が公開されているだけで、統計マイクロデータは十分に活用されてきていません。統計データ利活用センターでは、政府が保有する統計マイクロデータなどさまざまな統計データの利活用を推進し、地域課題の解決や社会・経済の発展につながるような新たな知見が見出されるよう取り組んでいます。



## 統計データ利活用センター

和歌山市東蔵前丁3-17  
南海和歌山市駅ビル5階  
☎073-425-0205



### ●主な取組

- ① 統計マイクロデータの提供  
公益性の高い研究を行う研究者などに対して、統計マイクロデータを提供するための審査やデータの管理などを行います。
- ② 統計データ利活用の推進  
地方公共団体における統計データを活用した課題解決の支援、データによる課題解決事例の研究など、統計データの利活用を推進します。
- ③ 人材育成  
さまざまなデータから新たな知見を見出す能力を備えた人材を育成するため、全国の自治体職員やビジネスパーソンを対象とした研修会を実施します。

### ●オンライン施設とは

研究者が統計マイクロデータを利用するためには、高い情報セキュリティを確保することが必須条件となっています。統計データ利活用センターには、入退管理や監視カメラなどにより情報セキュリティを確保したオンライン施設が設置されており、研究者は施設内のパソコンを用いて統計マイクロデータを自由に分析することができます。

そのため、統計データ利活用センターには全国から多くの研究者が集い、先進的なデータ利活用の推進拠点となることが見込まれています。



運用管理室



オンライン施設

### インタビュー 統計データ利活用センター 谷道正太郎センター長



ICT(情報通信技術)の発達により、世の中には大量かつ多様なデータが生み出されており、また、そのデータを扱い分析するための環境も同時に発展しています。データから新たな価値を生み出すことが今日の社会経済の大きなテーマとなっており、私たちは、地域の課題などに対し、データを用いた解決のためのモデルを構築することをめざしています。統計データや都道府県が保有しているデータなどを組み合わせながら新しい発見につなげ、ひとつでも多くの良い事例を見出し、全国に発信していきたいと思っています。

# 和歌山から全国へ データ活用発信!!



和歌山県データ活用推進センター  
中内啓文センター長

## 和歌山県 データ活用 推進センター

和歌山市東蔵前丁3-17  
南海和歌山市駅ビル5階  
☎073-488-2430

県データ活用推進センターでは、統計データ活用センターの取組を支援するとともに、行政課題に関する研究や、データ分析・処理することができる人材育成に取り組めます。

また、統計手法を用いたデータの分析・活用方法について、民間企業や自治体からの問合せにも対応しておりますので、お気軽にご相談ください。



## データ活用する人材を育成

県ではさまざまな取り組みを通じて、データ活用に関する次世代の人材育成をめざします。

### データ活用コンペティションの実施

全国の高校生・大学生を対象にさまざまなデータ分析・客観的証拠に基づく施策提案を募集するデータ活用コンペティションを開催します。

2月10日に開催した「第1回 和歌山県データ活用コンペティション最終審査会」では、第一次審査を勝ち抜いた高校生部門5チーム・大学生部門5チームの計10チームのプレゼンテーションによる最終審査が実施され、大賞、優秀賞、奨励賞を決定しました。



**第2回 和歌山県データ活用コンペティションの募集テーマが決定!**

高校生の部では「高齢者が活躍できる社会づくり」をテーマに、大学生の部では「Uターン就職・若者の定住促進」をテーマにアイデアを募集します。

募集期間: 9月3日(月)から10月16日(火)

**インタビュー**

**和歌山県データ活用推進センター**  
中村良平顧問(岡山大学大学院教授特任)

従来の統計情報やインターネット上で取得できるデータに加え、行政が保有する貴重なデータを研究に活用することができれば、新しい研究分野や新しい発見が生まれることが期待できます。

例えば、高齢者がより元気に過ごすためにウォーキングが盛んになった場合に、より歩きやすいウォーキングシューズのニーズがどの程度生まれるか、そのための新しい素材の研究にどの程度投資されるかなど、各産業への波及効果が明確になれば、幅広い産業振興策の立案につながります。

さらに、県内企業や医療機関などからもさまざまなデータを収集して、データ活用の成功事例を積み上げていくことをめざします。



### 統計出前教室の実施

県庁調査統計課では、小学生・中学生を対象とした出前授業を実施しています。学校などに出向き、児童生徒の皆さんにデータやグラフを通じて、ふるさと和歌山を知っていただくとともに、統計の利用により、わかることなどについて解説します。



**統計調査にご協力を**

正確な統計を得るため、統計調査員が調査対象となった世帯や事業所を訪れ、調査の説明や調査票の配布・回収・点検などを行います。調査対象となったときは、統計調査員の訪問や統計調査(国勢調査、工業統計調査など)の実施にご理解とご協力をお願いします。

**国勢調査**  
日本に居住するすべての人を対象に、年齢・世帯・就業・住宅などを調査

**工業統計調査**  
事業所の従業員数・現金給与総額・原料使用額・製造品在庫額および出荷額・付加価値額などを調査

調査の内容について説明する統計調査員



かいご しごと みけいけんしゃ む かいご  
**介護の仕事未経験者向け介護  
基礎研修会・就職相談会(上期)**

**時・場:**①7月4日(水)～6日(金)橋本市市民会館②8月10日(金)～12日(日)情報交流センターBig・U(田辺市)※最終日午後はハナヨアリーナ(田辺市)③8月22日(水)～24日(金)和歌山市民会館④9月3日(月)～5日(水)財部会館(御坊市) いずれも9:30から  
**対・定:**介護未経験の中高齢者等で就職希望の方 各20人 **先着順**  
**申・問:**FAXで所定の申込書(申込先で配布)を県介護普及センター 田辺市神島台6-1 真寿会内  
☎0739-22-6589 FAX0739-22-6569

ふくし かいご ほいく  
**福祉・介護・保育の  
就職フェアわかやま**

**時:**6月26日(火)13:00～16:00  
**場:**和歌山ビッグ愛(和歌山市)  
**問:**県福祉人材センターハートワーク  
☎073-435-5211  
和歌山県福祉人材センター  
※一時保育は要予約

せんざいかいごしょくいんざいしゅうしょくしえんけんしゅうかい  
**潜在介護職員再就職支援研修会**

**時・場:**7月4日(水)10:00～16:30 和歌山ビッグ愛(和歌山市)  
**定:**20人 **先着順**  
**申・問:**郵送、電話、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を7月2日までに県福祉人材センターハートワーク  
〒640-8545和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛7階  
☎073-435-5211 FAX073-435-5209  
jinzai@wakayamakenshakyu.or.jp  
和歌山県福祉人材センター

かんごがっこう  
**看護学校オープンキャンパス**

**時・場:**7月25日(水)9:30～12:15 県立なぎ看護学校(新宮市)  
**対・定:**高校生以上 90人 **先着順**  
**申・問:**FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号、学生(学校名、学年)・社会人の別を6月11～25日までに会場(県内の学生は学校から申込)  
☎0735-31-8797 FAX0735-31-6773  
e0501141@pref.wakayama.lg.jp

しらさき せいしょうねん いえ  
**白崎青少年の家**

〒649-1123 由良町大引961-1  
☎0738-65-2351 FAX0738-65-2352

たいけん  
**シュノーケリング体験**

**時:**7月16日(祝)  
**対:**小学5年生以上  
**定:**30人 **先着順**  
**費:**4,300円  
**申:**7月1日まで

ふるさと あじづく  
**古里の味作り**

金山寺味噌作り  
**時:**7月29日(日)  
**定:**10グループ40人 **先着順**  
**費:**800円/人+2,000円/グループ  
**申:**7月15日まで

かんごけいがっこうようせいじょしんろそらだんかい  
**看護系学校養成所進路相談会**

**時・場:**①6月17日(日)県民文化会館(和歌山市)②6月24日(日)田辺市民総合センター  
いずれも13:00～15:00  
**対:**看護に関心のある高校生など  
**問:**県庁医務課

けんちょうかくしやうがいしやじやうほう  
**県聴覚障害者情報センター  
からのお知らせ**

①聴覚障害者IT講習会「スカイプを登録して活用してみよう！」  
**時:**6月25日(月)13:00～15:30  
**場:**田辺市民総合センター  
**対・定:**県内在住の聴覚障害者および中途失聴・難聴者でスマートフォンまたはタブレットをお持ちの方 15人 **抽選**  
②聴覚障害者文化教室  
**時:**7月9日(月)13:30～15:00  
**場:**和歌山ビッグ愛(和歌山市)  
**対・定:**県内在住の聴覚障害者 20人 **抽選**  
**費:**1,080～2,160円(材料費)

①②**共通**  
**申・問:**郵送、FAXで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を①6月11日②6月25日までに県聴覚障害者情報センター  
〒640-8319和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛6階  
☎073-421-6311 FAX073-421-6411  
和歌山県聴覚障害者情報センター

あそ ようせいこうぞ  
**遊びのサポーター養成講座**

病気や障害のある子供とより楽しく接するための講義と実技  
**時:**7月7日(土)10:00～16:30  
**場:**和歌山中央コミュニティセンター  
**対・定:**18歳以上 30人 **先着順**  
**申・問:**郵送、電話、FAXで住所、氏名、電話番号、講座名を7月5日(手話通訳・要約筆記希望者は6月6日)までに県難病・子ども保健相談支援センター  
〒641-8510和歌山市紀三井寺811-1 県立医大病院3階  
☎073-445-0520 FAX073-445-0603

しんたいしょうがいしやほじょけん もうどうけん  
**身体障害者補助犬(盲導犬・  
介助犬・聴導犬)給付希望者**

**対:**視覚障害1級、肢体障害1級または聴覚障害2級以上の身体障害者手帳を所持し、所定の要件(補助犬の管理が可能など)をすべて満たす方  
**定:**1人  
**申:**郵送で所定の申込書(申込先、問合先で配布)を6月29日までに市町村  
**問:**県庁障害福祉課

しかくしょうがいしやたいしやう こうしゅうかい  
**視覚障害者対象パソコン講習会**

**時:**6月28日(木)・7月26日(木)8月30日(木) いずれも9:30～15:30  
**場:**和歌山ビッグ愛(和歌山市)  
**定:**5人 **先着順**  
**申・問:**電話、FAXで住所、氏名、年齢、電話(FAX)番号を6月22日までに県点字図書館  
〒640-8319和歌山市手平2-1-2  
☎073-488-5721 FAX073-488-5731



しんたいしょうがいしや  
**身体障害者パソコンボランティア**

外出困難な在宅の身体障害者に、自宅などでパソコン操作を支援するボランティアを養成・派遣  
**①ボランティア養成講座**  
**時・場:**6月23日(土)・24日(日) いずれも9:30～15:30  
**場:**和歌山ビッグ愛(和歌山市)  
**定:**5人 **先着順**  
**②ボランティア派遣**  
**時・場:**随時 身体障害者の自宅など  
**対:**外出困難な在宅の重度身体障害者  
**申・問:**①電話、FAX②郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、年齢、②のみ性別)、電話(FAX)番号を①6月19日までに県点字図書館  
〒640-8319和歌山市手平2-1-2  
☎073-488-5721 FAX073-488-5731  
wakaten@wakaten.jp

きんしつかんこうえんかい こべつそらだんかい  
**筋疾患講演会・個別相談会**

**時:**7月28日(土)13:30～16:30  
**場:**情報交流センターBig・U(田辺市)  
**対:**患者、家族、教育・保健・福祉・医療関係者など  
**定:**50人(個別相談6人) **先着順**  
**申・問:**郵送、電話、FAXで住所、氏名、電話番号、個別相談の有無を7月20日(一時保育・手話通訳・要約筆記希望者は6月27日)までに県難病・子ども保健相談支援センター  
〒641-8510和歌山市紀三井寺811-1 県立医大病院3階  
☎073-445-0520 FAX073-445-0603



はったつしょうがい かん こうえんかい  
**発達障害に関する講演会**

**講師:**品川裕香(教育ジャーナリスト)  
**時:**7月29日(日)13:00～16:30  
**場:**\*県勤労福祉会館 プラザホープ(和歌山市)  
**定・費:**350人 **先着順** 500円(資料代)  
**申・問:**FAX、Eメール、インターネットで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を県発達障害者支援センターポラリス  
☎073-413-3200 FAX073-413-3020  
polaris@jtw.zaq.ne.jp  
和歌山県発達障害者支援センター  
※一時保育・手話通訳は要予約

せきずいしょうのうへんせいしょう たけいとういしゅくしょういりょうこうえんかい  
**脊髄小脳変性症・  
多系統萎縮症医療講演会**

**時:**7月21日(土)14:00～16:30  
**場:**県民文化会館(和歌山市)  
**対・定:**患者、家族、保健・医療・福祉関係者など 50人 **先着順**  
**申・問:**電話、FAXで氏名、電話番号、参加人数、研修名を6月20日までに県難病・子ども保健相談支援センター  
☎073-445-0520 FAX073-445-0603  
※手話通訳・要約筆記は要予約



**県庁・県教育庁**

☎073-432-4111(代表)  
〒640-8585 ○○○課あて  
(県庁の住所記入不要)  
和歌山県のWEBサイトは  
<http://www.pref.wakayama.lg.jp/>

**各振興局代表電話**

海草	県庁代表と同じ
健康福祉部	☎073-482-0600
建設部	☎073-423-3281
那賀	☎0736-63-0100
伊都	☎0736-34-1700
健康福祉部	☎0736-42-3210
有田	☎0737-63-4111
日高	☎0738-22-3111
健康福祉部	☎0738-22-3481
西牟婁	☎0739-22-1200
東牟婁	☎0735-22-8551
健康福祉部	☎0735-72-0525
串本支所	☎0735-72-0525
串本建設部	☎0735-62-0755

**時**…期日・時間 **場**…場所・会場  
**対**…対象・資格 **定**…定員 **費**…費用  
**申**…申込・応募方法 **問**…問合せ  
☐…Eメール  
QRコード…県ウェブサイトへリンク  
🔍…ウェブサイトを検索  
\*は県庁の敷地内にはありません

しつかんべつかんじや かぞくこうりゅうかい  
**疾患別患者・家族交流会**

**時:**①潰瘍性大腸炎 6月16日(土)  
②特発性血小板減少性紫斑病 6月30日(土)③クローン病 7月14日(土)  
いずれも13:30～15:30  
**場:**\*県難病・子ども保健相談支援センター(和歌山市)  
**対:**患者、家族  
**定:**各10人 **先着順**  
**申・問:**電話、FAXで交流会名、氏名、住所、電話番号(FAX番号)、参加人数を開催2日前までに会場  
☎073-445-0520 FAX073-445-0603

※申し込みには、参加者全員の住所、氏名、年齢(学年)、電話番号などが必要です。Eメール、FAXで申し込まれた場合は電話で確認してください。詳しくは各施設へ

○○青少年の家

# 試験 しけん

## けんいくきゅうとうにんぎつきしよくいん 県育休等任期付職員

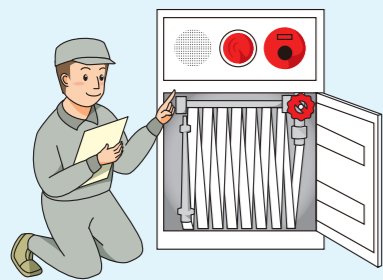
時:7月8日(日)  
申・問:インターネットで6月15日までに県人事委員会事務局  
※詳しくは要問合せ



## しょうぼうせつびし だい かい 消防設備士(第1回)

時:8月19日(日)9:00~  
場:受験票で通知(和歌山市)  
試験区分:甲種 特類・全類、乙種 全類  
費:甲種5,700円、乙種3,800円  
願書配布:申込先、県庁危機管理・消防課、振興局総務県民課、消防本部、市町村  
申・問:郵送、持参で6月19~28日(インターネットは6月16~25日17:00)に消防試験研究センター和歌山県支部  
〒640-8137和歌山市吹上2-1-22 日赤会館6階  
☎073-425-3369

消防試験研究センター



## こうしゆ おつしゆかやくるいとりあつかいほあんせきにんしゃ 甲種・乙種火薬類取扱保安責任者 へいしゆかやくるいせいぞうほあんせきにんしゃ 丙種火薬類製造保安責任者

時:9月2日(日)13:00~  
場:県LPガス会館(和歌山市)  
費:17,000円(受験料)  
願書配布:申込先、県庁危機管理・消防課、振興局総務県民課(海草を除く)、消防本部(和歌山市を除く)、太地町役場  
申・問:持参、郵送(簡易書留)で6月19~28日に全国火薬類保安協会和歌山県試験事務所  
〒640-8269和歌山市小松原通1-1-7 サンケイビル5階  
☎073-432-7710

## しゆりょうめんきよ 狩猟免許

時・場:①7月22日(日)12:00~  
県民文化会館(和歌山市)、日高町中央公民館、東牟婁振興局(新宮市)  
②8月26日(日)12:00~  
県民文化会館(和歌山市)、上富田文化会館(上富田町)  
申:持参で所定の申込書(問合先、WEBサイトで配布)を①6月11~29日②7月17日~8月3日に住所を所管する振興局農業水産振興課  
問:振興局農業水産振興課、県庁農業環境・鳥獣害対策室



## かいごしえんせんもんいんじつむけんしゅうじゅうこう 介護支援専門員実務研修受講

時:10月14日(日)10:00~  
場:和歌山ビッグ愛、和歌山工業高校(和歌山市)、南部高校(みなべ町)  
費:7,700円(受験手数料)  
案内配布:申込先、県庁長寿社会課、振興局健康福祉部、市町村  
申・問:郵送(簡易書留)で所定の申込書を6月22日までに県社会福祉協議会〒640-8545和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛7階  
☎073-425-6620

和歌山県社会福祉協議会

## けんこうぎょうざじゆつ けんきぎゅういん 県工業技術センター研究員

試験区分:電子・情報通信分野  
採用予定人数:1人  
受験資格:昭和54年4月2日~平成9年4月1日に生まれた方、または平成9年4月2日以降に生まれた方で大学(短大を除く)を卒業もしくは平成31年3月末日までに卒業見込みの方  
案内配布:申込先、県庁産業技術政策課、県人事委員会事務局、振興局総務県民課、WEBサイト  
申・問:郵送、持参で所定の申込書、応募調書を6月25日までに県工業技術センター  
〒649-6261和歌山市小倉60  
☎073-477-1271

和歌山県工業技術センター

## いやくひん どうろくはんばいしゃ 医薬品の登録販売者

時:8月19日(日)10:00~15:00  
場:和歌山商業高校(和歌山市)  
費:13,000円(受験手数料)  
申・問:持参、郵送で所定の申込書(申込先で配布)を6月13日までに県庁薬務課、県立保健所(支所)



## ふくし しゅうしよくそうだんかい 福祉のしごと就職相談会 in はしもと・ありがたわ・わかやま・ごぼう

開催地域で活躍している事業所が相談に応じます。  
時・場:①7月6日(金)橋本市民会館  
②7月11日(水)金屋文化保健センター(有田川町)  
③8月24日(金)和歌山市民会館  
④9月5日(水)財部会館(御坊市)  
①③④13:00~14:30  
②15:00~16:30  
問:県福祉人材センターハートワーク  
☎073-435-5211

和歌山県福祉人材センター

## かいし しよくぎょうくねんじゅうこうせい 8月開始の職業訓練受講生

就職に有利な専門知識や技能を修得  
科目:①パソコン基礎科②パソコン・総務経理事務科③CAD・NC技術科④技能習得訓練科⑤介護初級科  
場:①和歌山市、御坊市②~④和歌山市⑤田辺市  
申・問:ハローワーク(申込締切日あり)  
※詳しくはWEBサイトを要確認  
和歌山労働局 職業訓練

## きのかわソフトバレーボール こうりゅうたいかい こんせい ぶ 交流大会(混成の部)

時:7月29日(日)9:00~  
場:県立橋本体育館(橋本市)  
定・費:80チーム 4,000円/チーム  
申・問:郵送、FAX、持参で所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を6月22日までに県立橋本体育館〒648-0061橋本市北馬場455  
☎0736-32-9660 FAX0736-32-9650  
県立橋本体育館

## だんじよきょうどうさんかく ていあんじぎょう 「みんなに男女共同参画」提案事業

地域活動団体から男女共同参画に向けた提案事業を募集(委託費上限額は7万円)  
対:県内の地域活動団体・グループ  
採択数:5事業(選考)  
申・問:郵送、持参で所定の提案書(申込先、WEBサイトで配布)を7月31日までに県男女共同参画センター〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛9階  
☎073-435-5245



## そうぎょう だいにそうぎょう かた 創業・第二創業をめざす方へ

①創業セミナー  
起業家支援の専門家による講演やパネルディスカッション、交流会など  
時:6月17日(日)13:30~15:40(交流会は16:30まで)  
場:情報交流センターBig・U(田辺市)  
対・定:これから創業される方や創業して間もない方 50人(先着順)  
申・問:FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を県庁企業振興課  
FAX073-424-1199



②スタートアップ創出支援チームが支援します  
投資会社などの支援チームによる事業提携・出資など全国展開のための支援を希望する創業者などを募集  
対:県内で創業・第二創業をめざす方(選考)  
申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を6月28日までに県庁産業技術政策課  
FAX073-432-0180  
e0610001@pref.wakayama.lg.jp  
②スタートアップ創出支援チームが支援します  
投資会社などの支援チームによる事業提携・出資など全国展開のための支援を希望する創業者などを募集  
対:県内で創業・第二創業をめざす方(選考)  
申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を6月28日までに県庁産業技術政策課  
FAX073-432-0180  
e0631001@pref.wakayama.lg.jp



## ファミリーコンサート

時:6月17日(日)13:30~15:00  
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)  
対:障害のある子供とその家族  
定:300人(先着順)  
問:ぐりっとら  
※車椅子スペースあり  
concert\_glitra@yahoo.co.jp  
ぐりっとら

## だんじよきょうどうさんかく はじめての男女共同参画 ようせいこうざ きそへん エキスパンダー養成講座(基礎編)

テーマ:扉をひらこう!~新しいネットワークづくりのために~(人材育成)  
時・場:6月23日、7月7~21日  
いずれも土曜10:00~15:00  
伊都振興局(橋本市)  
定:各30人(先着順)  
申・問:電話、FAX、Eメール、インターネット、来所で住所、氏名、電話番号を(一時保育希望者は6月13日までに)県男女共同参画センター〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛9階  
☎073-435-5245  
FAX073-435-5247  
libre@sirius.ocn.ne.jp



## だんじよきょうどうさんかくしゅうかん 男女共同参画週間 とくべつこうかい 特別公開セミナー

女性が活躍できる社会一行動経済学で考える  
時:6月28日(木)19:00~20:30  
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)  
定:150人(先着順)  
申・問:電話、FAX、Eメール、インターネット、来所で住所、氏名、電話番号を(一時保育・手話通訳・要約筆記希望者は6月19日までに)県男女共同参画センター〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛9階  
☎073-435-5245  
FAX073-435-5247  
libre@sirius.ocn.ne.jp



## こそだ しえんいんけんしゅう 子育て支援員研修

放課後児童クラブの補助員や地域子育て支援拠点事業の職員など子育て支援事業従事者の全国共通研修制度  
時:6月30日から随時開催  
申・問:郵送で所定の申込書(申込先、市町村、振興局、WEBサイトで配布)を6月15日までに和歌山信愛女子短期大学きょう育の和センター〒640-0341和歌山市相坂702-2  
☎073-479-1106(火・木・金)  
kosodate-coc@shinai-u.ac.jp  
和歌山信愛女子短期大学

## たげんごでんわつうやく かんいほんやく 「多言語電話通訳・簡易翻訳サービス」の提供

対:県内事業者  
費:2,000円  
申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を平成31年2月28日までに県庁観光交流課



## こうかいこうざ しか いいん い 公開講座「歯科医院に行くなら つた ほ こつそ しょう くすり 伝えて欲しい!骨粗しょう症の薬」

時:6月17日(日)14:00~15:30  
場:県立医大図書館棟(和歌山市)  
定:100人(先着順)  
問:県立医大歯科口腔外科学講座  
☎073-447-0643

## みんな、たいせつ じんけんかんかく そだ 「人権感覚を育てよう」 こうしょうせい プログラム講師養成セミナー

時・場:①6月10日(日)情報交流センターBig・U(田辺市)  
②6月17日(日)和歌山ビッグ愛(和歌山市) いずれも10:00~16:00  
定:各30人(先着順)  
申・問:電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号、希望会場名、勤務先名(幼稚園、保育所などから申込の方のみ)を県人権啓発センター  
☎073-435-5420 FAX073-435-5421  
minnataisetsu@w-jinken.jp  
和歌山人権啓発センター

## さんぎょうはいきぶつかりひょう 産業廃棄物管理票 こうふうとうじょうきょうほうこく 交付等状況報告

平成29年度中に産業廃棄物管理票(マニフェスト)の交付実績のある事業者は報告義務があります。  
申・問:Eメール、インターネットで所定の申込書(WEBサイトで配布)を6月30日までに県立保健所、県庁廃棄物指導室  
e0318004@pref.wakayama.lg.jp  
※排出事業場が和歌山市内の場合は市産業廃棄物課 ☎073-435-1221



ふほうしゅうろう ふほうたいざい  
6月は「不法就労・不法滞在  
防止のための活動強化月間」

不法滞在する外国人の中には他の犯罪を行う者もいることから、警察では、不法滞在者の摘発や不法滞在者を雇用する悪質な事業主などの取締りを強化しています。不法就労・不法滞在と思ったら、どんな情報でも構いませんので、最寄りの警察署まで連絡してください。  
問: 県警察本部生活環境課、公安課 ☎073-423-0110

じゅうたく たいしんか ほじょ  
住宅の耐震化への補助について

県では市町村と協力し、住宅の耐震診断から耐震設計、改修工事にかかる費用の全部または一部を補助しています。市町村により、今年度から新しい補助制度を設けていますので、詳しくはお問い合わせください。  
問: 市町村、県庁建築住宅課

おまわりさんの「たそがれコンサート」

時: 6~8月 第2・4金曜 18:00~  
場: 県立近代美術館・博物館エントランス広場(和歌山市)  
問: 県警察本部総務課広報室 ☎073-423-0110  
※天候により中止になる場合もあります。



だい かい まんようしゃしん たんか  
第7回万葉写真・短歌  
コンクール作品募集!

万葉集の歌の雰囲気味わえる写真や短歌(日本の風景・風土・風物・花など)を募集  
申: 郵送、持参(16:30までに)で所定の応募票(申込先で配布)を12月28日までに片男波公園万葉館 〒641-0022 和歌山市和歌浦南3-1700 ☎073-446-5553

ろうどうほけんねんどこうしん てつづ  
労働保険年度更新の手続き

労働保険とは労災保険と雇用保険の総称で、年度当初に概算で申告・納付し、翌年度当初に確定申告のうえ精算することになっています。事業主の方は、手続きを6月1日から7月10日に行ってください。  
問: 和歌山労働局 ☎073-488-1102

かんこうちよう  
ヤフー! 官公庁オークション  
で県有地を売却します

ヤフーのWEBサイトから参加仮申込をしてください。  
入札参加仮申込期間: 5月28日13:00~6月14日14:00  
入札期間: 6月28日13:00~7月5日13:00  
※締切後開札  
問: 県庁管財課  
ヤフー! 官公庁オークション 和歌山県

じよせいぎょうせいしよし じよせい  
女性行政書士による女性の  
ための無料相談会

相談内容: 相続・遺言・離婚・許認可の手続きなど ※要予約  
時: 毎月第3月曜(祝日の場合は翌週の月曜) 13:00~16:00  
場: \*県行政書士会(和歌山市)  
問: 会場 ☎073-432-9775

きょうかしよてんじかい  
教科書展示会

時: 6月15日(金)から閉館日を除く14日間  
場: 情報交流センターBig・U(田辺市)など県内36カ所  
問: 県教育庁義務教育課

けんぶんか めいしやうひょうしやうこうほしや すいせん  
県文化・名匠表彰候補者の推薦

文化や伝統的な技術文化の向上発展に顕著な功績のある人を推薦してください。  
申: 郵送、持参で所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を6月29日までに県庁文化芸術課

ねんいっかい とくていけんしん けんしん  
年一回、特定健診・がん検診で  
健康チェック!

特定健診は、40歳以上の方を対象に生活習慣病やメタボリックシンドローム予防のため、がん検診は、がんの早期発見・早期治療のため、それぞれ実施しています。検診の実施時期や受診できる医療機関、自己負担の有無などは、受診する医療保険者や市町村によって異なります。詳しくは、お問い合わせください。  
問: 特定健診 加入している医療保険者(市町村特定健診担当課、協会けんぽ和歌山支部など)、県庁国民健康保険課  
がん検診 市町村がん検診担当課、県庁健康推進課



ふきゅうらんど  
「ダメ。ゼッタイ。」普及運動  
6月20日~7月19日

覚醒剤、大麻、危険ドラッグなどの薬物乱用をなくそう!!  
6月26日の「国際麻薬乱用撲滅デー」に併せて、街頭キャンペーンなどを行います。  
問: 県庁薬務課



ふどうさんしゆとくせい  
不動産取得税のお知らせ

不動産取得税は、土地や家屋を売買、贈与、交換や建築などにより取得した方に納めていただく県の税金です。土地や家屋を取得した場合は、取得した日から60日以内に申告を行ってください。なお、税金の軽減措置などが受けられる場合もありますので、お問い合わせください。  
問: 和歌山県税事務所 ☎073-441-3400  
紀北県税事務所 ☎0736-61-0067  
紀中県税事務所 ☎0737-64-1260  
紀南県税事務所 ☎0739-26-7937

とくてい がいらいせいぶつ  
特定外来生物「クビアカツヤカミキリ」



大きさ: 2.5~4cm  
特徴: クビ(胸部分)が赤い

幼虫はサクラやウメ、モモなどの樹を食い荒らして枯死させます。現在、大阪府、徳島県など7都府県で被害が確認されており、本県でも昨年7月にかつらぎ町で成虫一匹が捕獲されました。早期防除が必要なため、見つけた場合は殺虫のうえ、お知らせください。  
問: 県庁自然環境室 ☎073-441-2779

和歌山県優良県産品  
プレミアム和歌山

「プレミアム和歌山」は、「和歌山らしさ」「和歌山ならではの」視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

しょうが  
生姜丸しぼり  
Wakayama Ginger Ale

和歌山の情熱農家が手間暇惜まず、大切に育てた新生姜を丸しぼりした本格的なジンジャーエールです。生姜の発汗作用を感じて頂ける「本物志向」の商品です。

わかやま農業協同組合 ☎0120-222-866

抽選で10名様にプレミアム和歌山推奨品  
「生姜丸しぼりWakayama Ginger Ale (250ml×6本)」をプレゼント!

6月20日(水) <消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入のうえ、ハガキで〒640-8585(住所不要)和歌山県広報課「プレミアム和歌山プレゼント」係へご応募ください。

\*皆さんの個人情報は、和歌山県個人情報保護条例に基づき適切に取り扱います。

問: 県庁広報課 ☎073-441-2032

プレミアム和歌山



ようやくひっさしやうせいこうざ てが  
要約筆記者養成講座(手書きコース)

要約筆記を行うための知識・技術を習得  
時: 7月5日~12月6日の木曜全17回  
場: 和歌山ビッグ愛(和歌山市)  
対: 要約筆記の学習が初めての方  
定: 20人 抽選  
費: 3,600円(テキスト代)  
申: 問: 郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、年齢、電話(FAX)番号を6月23日までに県聴覚障害者情報センター 〒640-8319和歌山市手平2-1-2 ☎073-421-6311 FAX073-421-6411  
w-mikan@nifty.com  
和歌山県聴覚障害者情報センター



けんじゅうたくきょうきゅうこうしや たくちぶんじやう  
県住宅供給公社による宅地分譲

岸宮サニータウン(紀の川市)1区画  
申: 問: 6月11~20日まで県住宅供給公社 ☎073-425-6885  
和歌山県住宅供給公社

こうこうせいとうしやうがくきゅうふきんせいど  
高校生等奨学給付金制度

授業料以外の教育費を軽減するため奨学給付金を給付  
対: 平成30年7月1日に以下の点にすべて該当している世帯  
①保護者が生活保護を受給、または県民税所得割額と市町村民税所得割額とを合算した額が非課税  
②保護者などが県内に住所を有している  
③生徒が就学支援金または学び直し支援金の有資格者  
申: 7月2~31日までに在学学校を通じ、県教育庁生涯学習課(公立)、県庁文化学術課(私立)へ申請(県外学校在学生は県直接申請)  
問: 県教育庁生涯学習課(公立) 県庁文化学術課(私立)



公立



私立

わかやまけん へいせい ねんたいふうだい ごう  
和歌山県平成29年台風第21号  
さいがいぎえんきん きょうりやく  
災害義援金へのご協力  
ありがとうございました!

皆さまからお寄せいただいた義援金は、被災された方々にお届けしました。  
総額: 20,211,180円  
問: 県庁福祉保健総務課

けんみんぶんかいかん し  
県民文化会館からのお知らせ

和太鼓鑑賞公演~舞太鼓あすか組~  
時: 6月14日(木)13:30~  
場: 県民文化会館(和歌山市)  
定: 558人(全席自由・2階席のみ) 既着順  
費: 一般1,500円、学生800円  
申: 問: 郵送、電話、Eメール、インターネットで会場 〒640-8269和歌山市小松原通1-1 ☎073-436-1331 FAX073-436-1335  
wacaf@wacaf.or.jp  
※各プレイガイドでも発売  
和歌山県文化振興財団  
※未就学児入場不可  
一時保育は要予約

けんにんてい せいひんぼしじやう  
県認定リサイクル製品募集

廃棄物の減量化・リサイクルの推進に役立つ製品を県が認定  
申: 問: 持参(再申請は郵送可)で所定の申請書(WEBサイトで配布)と必要書類を7月31日までに県庁循環型社会推進課

ふおすた~サロン  
保育士サロン)

保育士として再就職を検討されている方の意見交換の場  
時: 7月4日(水)10:00~11:00  
場: 和歌山ビッグ愛(和歌山市)  
申: 問: 電話で住所、氏名、電話番号を7月2日までに県福祉人材センターハートワーク ☎073-435-5211  
和歌山県福祉人材センター







# 暮らしの情報 じょうほう

82

## 河川雨量・土砂災害警戒情報

和歌山 砂防課 PC・モバイル端末 携帯端末

## わかやま土砂災害マップ

和歌山土砂災害マップ PC・モバイル端末

## 地上デジタル放送のデータ放送による情報 NHKテレビ、テレビ和歌山

## 土砂災害から身を守るために知っておきたいこと

和歌山 土砂 守る PC・モバイル端末

※土砂災害警戒情報とは、大雨警報発表中、さらに土砂災害の危険が高まった時に、県と和歌山地方気象台が発表する情報です。

これから雨の多い時期となり、土砂災害が発生しやすくなります。そのため、大雨時は、「土石流」「地すべり」「がけ崩れ」といった土砂災害の前触れに十分注意してください。また、土砂災害警戒情報が発表されている時には、特に早めの避難を心がけてください。

問 県庁砂防課 ☎073-441-3171

# 6月は土砂災害防止月間です

### 土砂災害から身を守るには...

- ① 台風が来る前に 地域の土砂災害危険箇所を普段から確認しましょう。
- ② 雨が降り始めたら 雨雲の動きと土砂災害警戒情報に注意しましょう。
- ③ 豪雨になる前に 大雨時や土砂災害警戒情報が発表されたときは、早めに近くの安全な場所に避難しましょう。また夜間に大雨が予想されるときは、暗くなる前に避難しましょう。

日頃から土砂災害に備えましょう

### 洪水情報を提供しています

洪水情報を県や気象庁のWEBサイト、テレビ和歌山及びNHK総合のデータ放送で提供しています。洪水に対し、早めの避難判断をお願いします。

提供内容

- 有田川・日高川・古座川・熊野川などの洪水情報
- 県内河川の水位情報
- ダムの放流量などの情報

和歌山県河川雨量情報 気象庁

問 県庁河川課 ☎073-441-3074

### 土砂災害の前触れに注意!

#### 土石流

- 山鳴りや立木の裂ける音、石のぶつかりあう音が聞こえる
- 川が濁ったり、流木が混ざっている
- 雨が降り続けているのに、川の水が減っている

#### 地すべり

- 地面にひび割れができる
- 地面が陥没したり、隆起したりする
- 沢や井戸の水が濁る
- 斜面から水が吹き出す
- 池や沼の水の量が急に変化する

#### がけ崩れ

- がけからの水が濁る
- がけに亀裂が入る
- 小石がパラパラ落ちてくる

### クールビズを実施しています

県では、5月1日(火)から10月31日(水)までクールビズを実施しています。皆さんも気候や体調などに合わせて気軽に取り組んでみてください。

- 冷暖房の設定温度に気を配る(夏は室温28℃、冬は室温20℃を目安に)
  - テレビやパソコン、照明などを「つけっぱなし」にしない(使わないときは電源オフ!)
  - 近くのお出掛けは徒歩や自転車、遠くのお出掛けは公共交通機関で
  - 残業をしない(電気の節約につながる、睡眠時間の確保で気分も爽快!)
  - 食べ残しをしない(ごみの減量につながる)
- 未来のために今すぐできることがたくさんあります。決して難しくはありません。まずは身近な取組から始めてみましょう。

### 6月は環境月間

## 「COOL CHOICE」

「未来のために、いま選ぼう。」とは

「COOL CHOICE」とは、温室効果ガスの削減目標達成のため、省エネ・低炭素型の製品、サービス、行動など、地球温暖化対策に役立つあらゆる「賢い選択」を呼び掛ける新たな国民運動です。

例えば...こんなことが「COOL CHOICE」!

問 県庁環境生活総務課 ☎073-441-2670

### 女性が安心して働ける職場にするために

問 県庁労働政策課 ☎073-441-2790

マタハラとは、働く女性が妊娠・出産・育児を理由に不利益を受けることや、上司や同僚から嫌がらせを受けたり、女性の仕事と子育ての両立を妨げる要因となっています。事業主が、妊娠・出産・育児を理由に、解雇・雇止め・降格などの不利益を課したり、育児休業の取得などを妨げたりすることは法律で禁止されており、また、事業主には上司・同僚によるマタハラを防止する義務があります。このことは、男性の労働者が家事・育児に参加する場合についても同様です。

マタハラのない、子育てしながら安心して働ける職場にするためには、周囲の理解が必要であり、そのためには一人ひとりがお互いを尊重する意識を持つことが大切です。

マタハラに関する悩みがあるときは、まずは職場や公的機関の相談窓口などに相談し、問題をひとりで抱え込まないことが大切です。

県では、職場のトラブルや悩みごとについて専門の相談員がアドバイスする労働相談室を設けていますので、お気軽にご相談ください。

労働相談室  
火・水・木・金 16:00~20:00  
土・日 10:00~16:00  
和歌山市北出島1-5-46  
☎073-436-0735



# #徳島あるでないで SNS投稿キャンペーン

## #徳島 あるでないで

Vol.2

徳島県の観光に関する新発見・再発見を  
投稿して、特産品をゲットしよう!

応募期間: 2018年8月26日まで

応募方法: STEP1 Facebook

またはInstagramのアカウント

で、「徳島あるでないで」公式

アカウントをフォローする

STEP2 あなたが撮影した徳

島県内の観光に関する写真に「#徳島あるでないで」

をつけて投稿

STEP3 当選者には公式アカウントよりお知らせ

問: 徳島県観光政策課 徳島県HP [徳島あるでないで](#)

☎088-621-2335 FAX088-621-2851



Facebook



Instagram

## 広報課からのお知らせ



テレビ

テレビ和歌山 WTV

きのくに21 日曜 9:30・(再) 18:30

6月 3日 飲酒運転の根絶に向けて

6月10日 きのくにコミュニティスクール

6月17日 地域を守る自主防災活動

6月24日 知事と語る

県民チャンネル 月・火・木・金・土曜 21:55

マンスリー県政 ニュースワイド

毎月最終金曜 19:30~19:59



ラジオ

和歌山放送 WBS

県庁だより 毎日 11:40・(再) 18:00

※土・日曜は再放送がありません。

ラジオでお届け! 県政最前線 火曜 15:40~16:00

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。

広告 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032

知事メッセージ

県民の皆様へ

## 効く政策、 効かない政策



和歌山県庁は、県民の幸せを増進させるため、大変多岐にわたる分野について様々な政策を遂行しています。私ももちろん一生懸命ですが、県職員も皆大いに頑張っています。政策には、全て目的があるわけですから、それぞれの政策はすべからくその目的をできるだけ効果的に達成できるように考えられたものでなければなりません。政策の方法は様々なものがあって、啓蒙PR、規制・取締、補助金、金融、イベント、公共事業、調達等々と多種多様ですが上記の見地から、これはあんまり効いていないなあと思う政策もあります。

担当している職員は一生懸命なので、私のような立場にある人は、目的達成のためによく効く政策を構想して、そちらにシフトしていくか、同じ政策を遂行するにしてもよく効くよう運用していくように指導をしていくべきであります。

例えば、ある政策課題をよく理解してもらって、共感を持ってもらうために、啓蒙活動としてセミナーを考えたとします。その時、聴衆として来てくださった人が余りにも少ないと政策効果は小さいし、その人々が実は既にその分野はよく分かっている共感を持ってくださっている人ばかりだったらよい政策効果がないと言わざるを得ません。公共事業の箇所付けなどによって順番を付けていかなければなりません。補助金を用意していますと言っても、それを交付することによってそれをもたらう人が県にとって好ましい行動に出てもらわないといけませんが、助成額や率があまりにも小さいと人を動かす力にならないという事も考えられます。

したがって、政策を考える我々は、本当に効く政策を考え出して果敢に実行しなければならないのであって、そういう事を考えないで、政策は用意していますから私は責任を果たしていますよと言って構えていることは許されません。

和歌山県知事 仁坂 吉伸



手話表現紹介動画はこちらから



手話に気軽にふれていただくため、  
いろいろな手話表現を動画で紹介していきます。

環境に優しい植物油インクと古紙/パルプ  
配合率80%再生紙を使用しています。

